

しんまちだよりネットワーク版

府中市では「住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちづくり」の実現のため、地域のネットワークづくりを行っています。知っているようで知らない自分が住んでいる地域のことを知り、地域の皆さんがより暮らしやすい地域にするためにどうしたらいいのか、ご自身で取り組めることは何なのか、を考えるきっかけにさせていただければと思います。地域包括支援センターしんまちから地域の情報などを掲載しおおむね月1回程度を目安に発行していききたいと思います。

新町・栄町はこんな街その2

☆自治会活動

新町・栄町の自治会は10～30世帯で構成されている小さな自治会が多く、自治会数は約70あります。いくつかの自治会では防災訓練、お祭り、高齢者の見守りなどの活動を行っていますが、大半の自治会では回覧板を回すだけ、というところも多く、休会となっている自治会もいくつかあります。自治会に加入していない住民も増えています。



☆地域のつながりは？ 近年、高齢者の増加、核家族や単身世帯が増え、地域のつながりが希薄になったと言われています。一昔前のようなご近所付き合いや、地域の助け合いがなくなり、各家庭のお困りごとに気づくことが難しくなり、虐待や孤独死など家庭内で問題が深刻化してしまうことが社会問題となりました。そんな中、地域での見守りやつながりを改めて作っていくことを目的とし、府中市では平

成17年に高齢者見守りネットワークが始まりました。ご近所同士の助け合い、というところ何か大変に感じてしまうかもしれませんが、まずは「向こう三軒両隣」の方々とのあいさつ、声掛けから始めてみませんか？

☆合言葉は「ききされ(危機去れ)」！

きざし(一人暮らしになった、配偶者がなくなった、退院してきた、などのきっかけ)に

きづき(新聞がたまっている、雨戸が開かない)

さりげない見守り(見張りにならないようプライバシーへの配慮)をし、心配な様子を感じたら地域包括支援センターへ

れんらく(連絡・相談)をお願いいたします。



少子高齢化が進むことで私たちの生活にも様々な課題や問題が出てきています。「しんまちだよりネットワーク版」ではそういった課題にも触れていきたいと考えています。また、地域の皆様から取り上げてほしい内容などありましたら、下記の連絡先にお寄せいただきたいと思います。

地域包括支援センターしんまち TEL042-340-5060 FAX042-340-5622

e-mail: sinmachi-kg@t-kenseikai.jp ネットワーク担当 野中